

# がん対策に関する世論調査について

## (概要)

調査対象 全国 20 歳以上の者 3,000 人  
有効回収数 1,767 人 (回収率 58.9%)  
調査期間 平成 19 年 9 月 13 日～9 月 23 日(調査員による個別面接聴取)

調査目的 がん対策に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。

- 調査項目
- 1 「がん」に関する意識について
  - 2 がん検診に関する意識について
  - 3 「がん」に関する情報について
  - 4 がん登録について
  - 5 政府に対する要望について

# 「がん対策に関する世論調査」

平成 19 年 11 月  
内閣府政府広報室

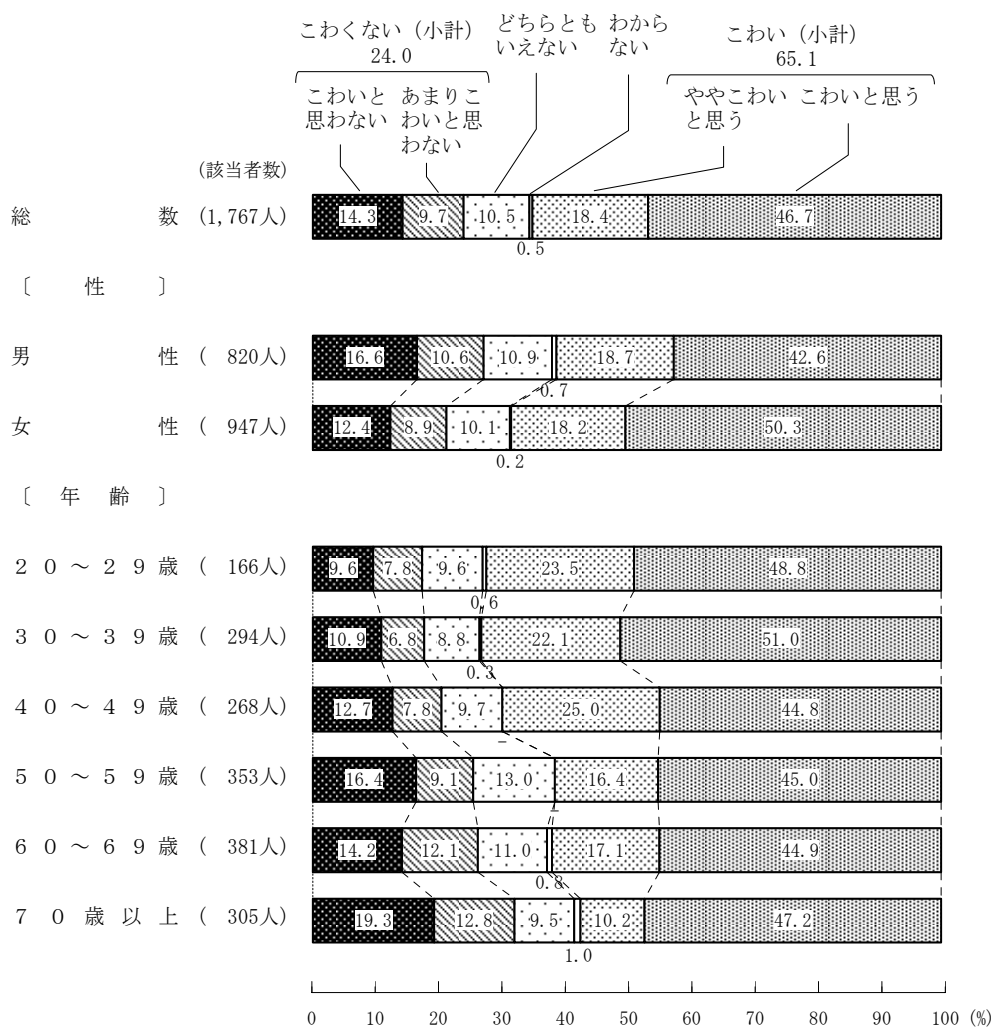
調査対象 全国20歳以上の者3,000人  
有効回収数 1,767人 (回収率58.9%)  
調査期間 平成19年9月13日～9月23日(調査員による個別面接聴取)

## 1 「がん」に関する意識について

平成19年9月

### (1) 「がん」についての印象

- ・こわくない (小計) 24.0%
- ・どちらともいえない 10.5%
- ・こわい (小計) 65.1%

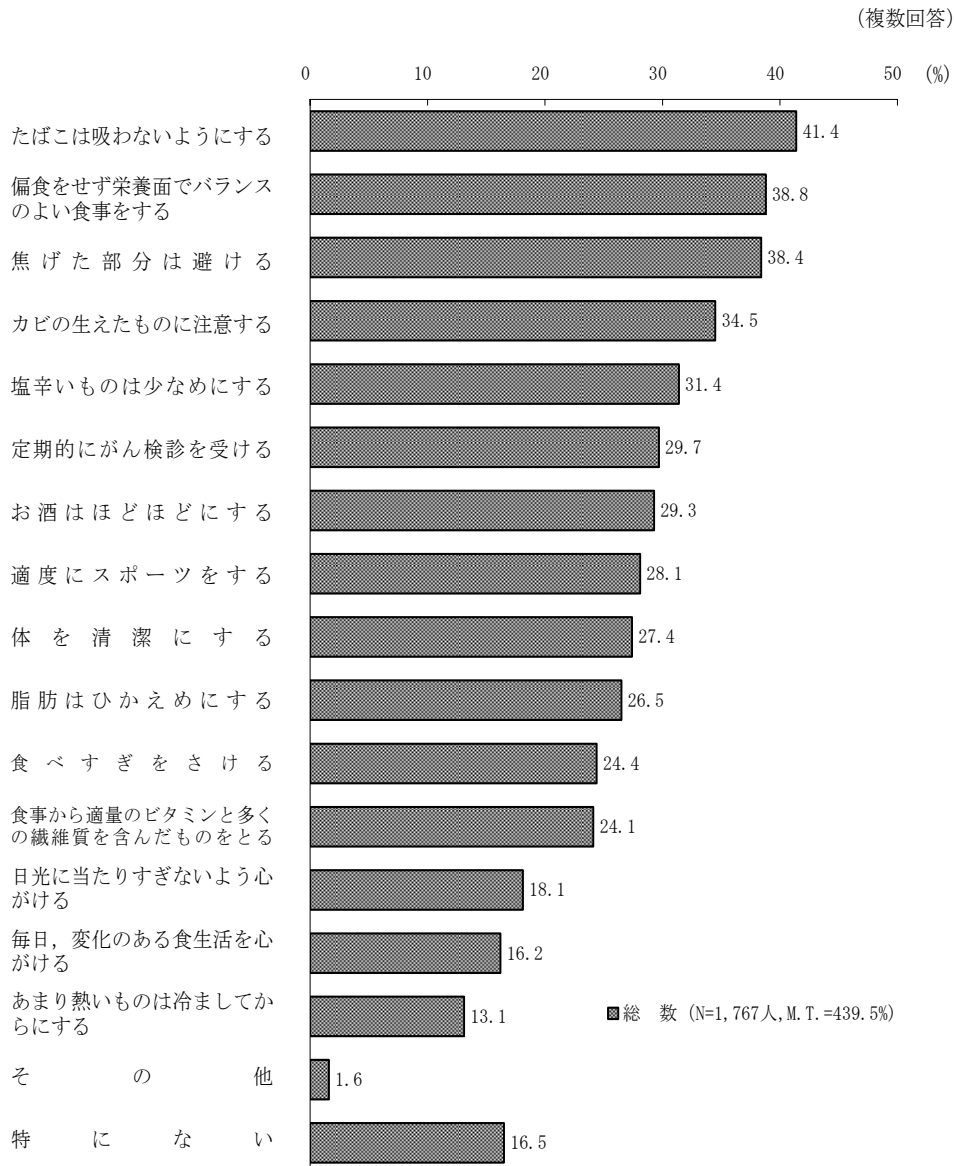


平成 19 年 9 月

(2) 「がん」を予防するための実践 (複数回答、上位 5 位と「特にない」)

・たばこは吸わないようにする	41.4%
・偏食をせず栄養面でバランスのよい食事をする	38.8%
・焦げた部分は避ける	38.4%
・カビの生えたものに注意する	34.5%
・塩辛いものは少なめにする	31.4%
・特にない	16.5%

(M. T. =439.5)

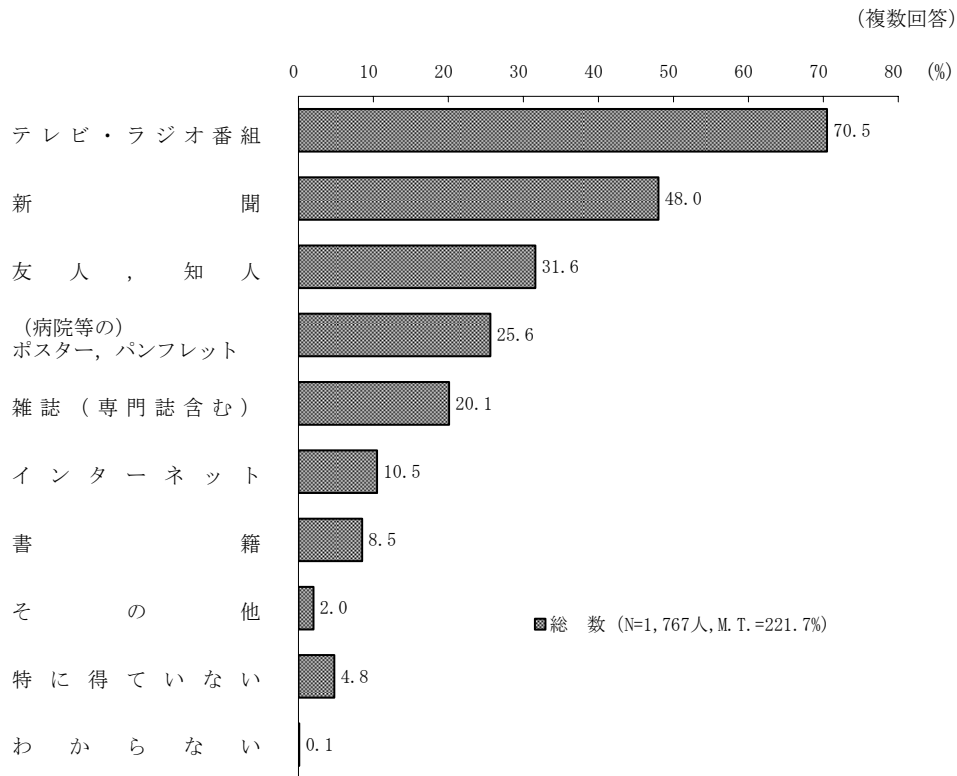


平成19年9月

(3)「がん」に関する情報源（複数回答、上位4項目）

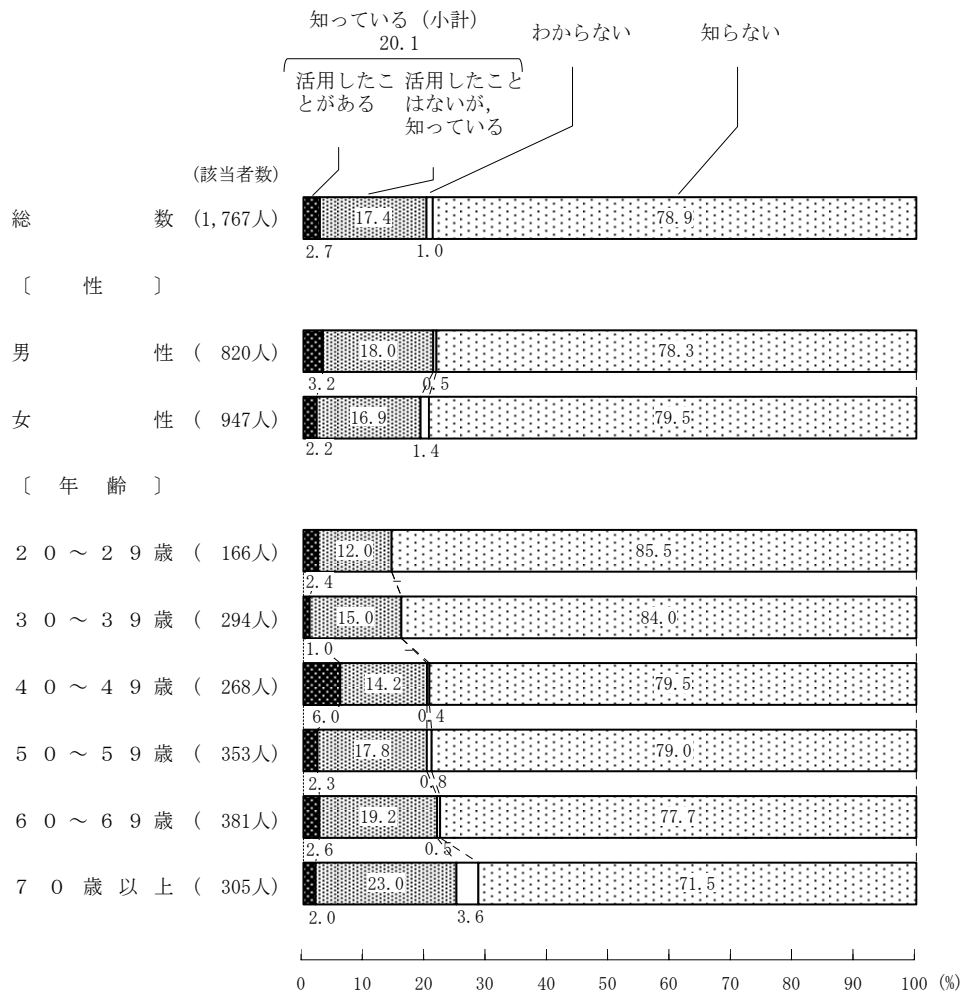
・テレビ・ラジオ番組	70.5%
・新聞	48.0%
・友人、知人	31.6%
・(病院内などの)ポスター、パンフレット	25.6%

(M. T. =221.7)



(4) 国からインターネットによるがん情報サービスの認知・利用度

- ・知っている (小計) 20.1%
- ・知らない 78.9%

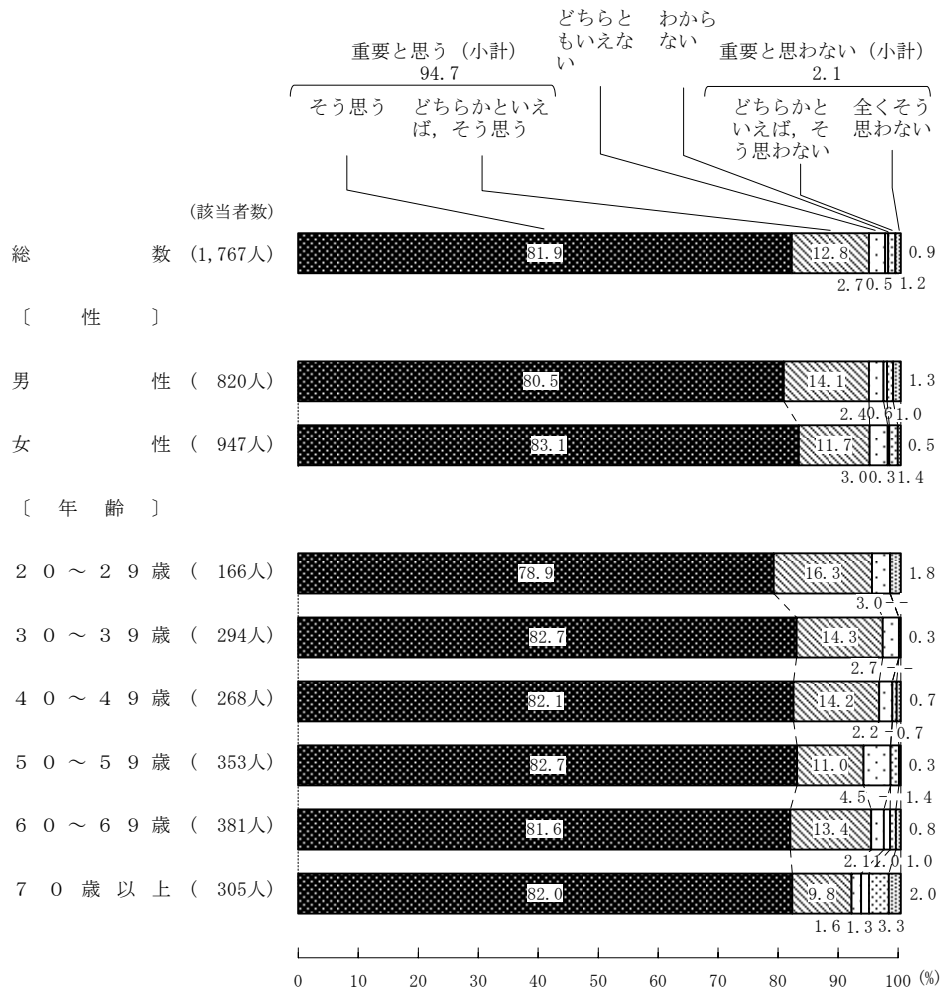


## 2 がん検診に関する意識について

平成19年9月

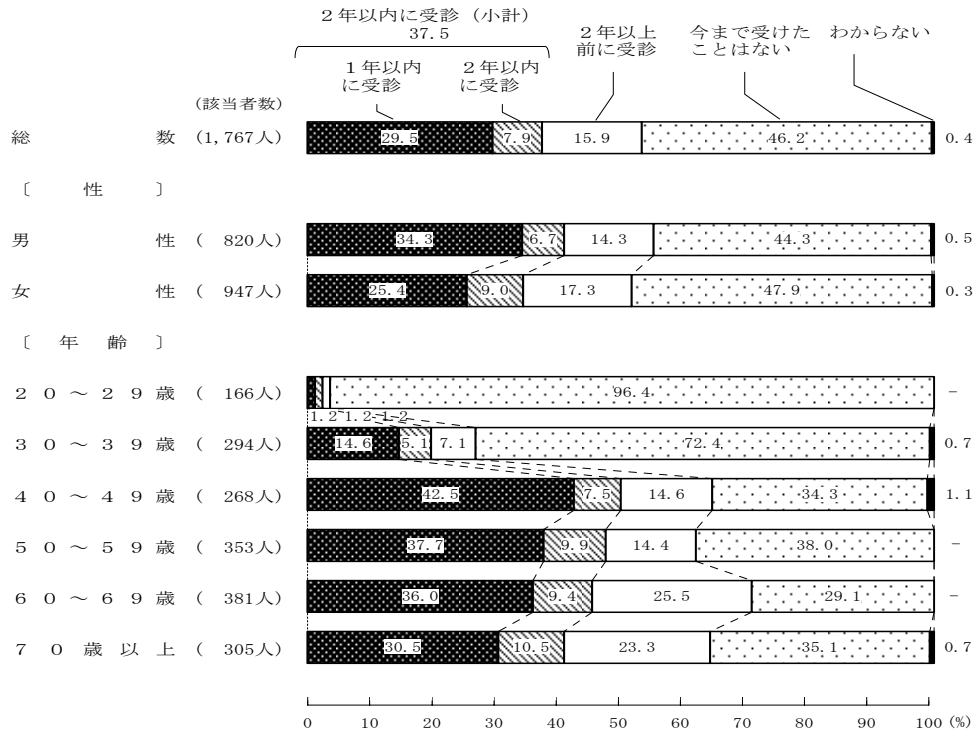
### (1) がん検診の関心度

- ・重要と思う (小計) 94.7%
- ・重要と思わない (小計) 2.1%



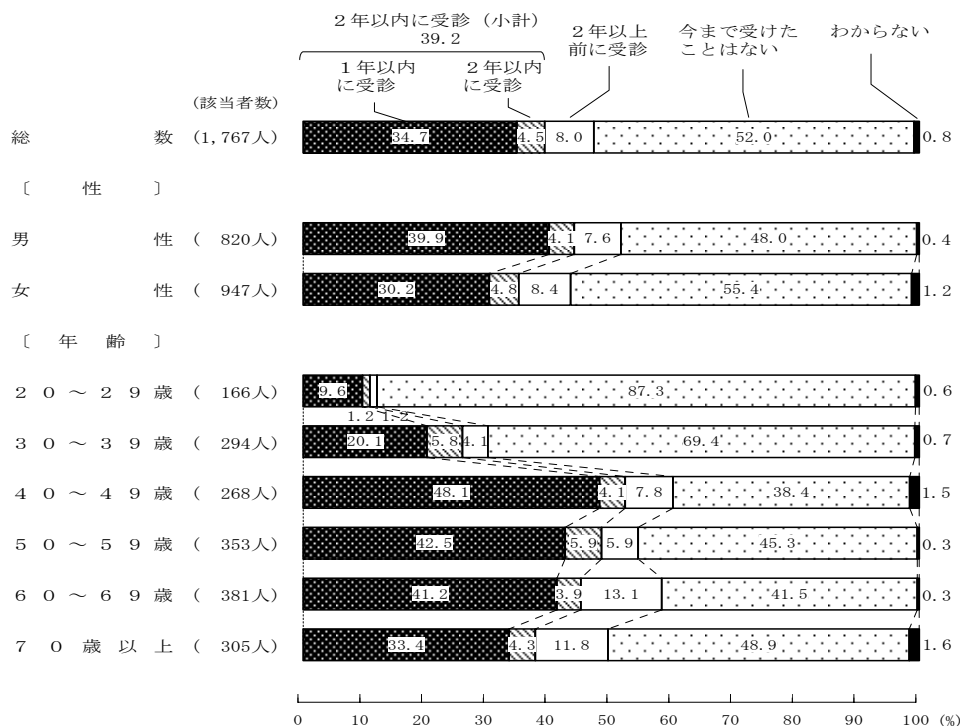
(2) がん検診の受診状況 (胃がん検診)

- ・ 2年以内に受診 (小計) 37.5%
- ・ 2年以上前に受診 15.9%
- ・ 今まで受けたことがない 46.2%



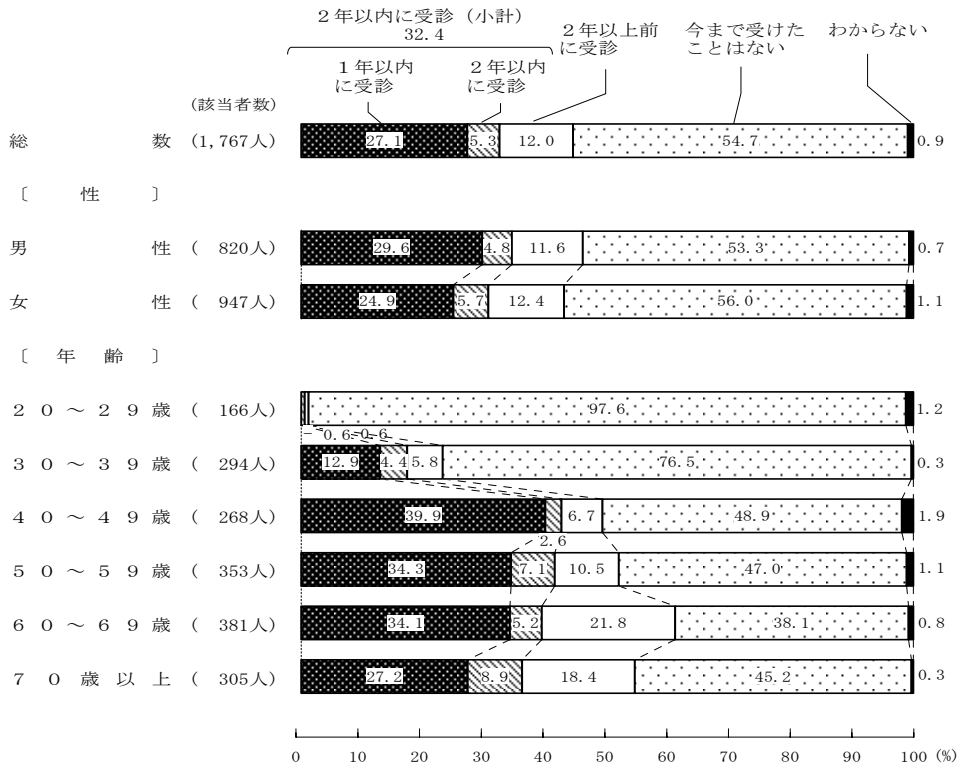
(3) がん検診の受診状況 (肺がん検診)

- ・ 2年以内に受診 (小計) 39.2%
- ・ 2年以上前に受診 8.0%
- ・ 今まで受けたことがない 52.0%



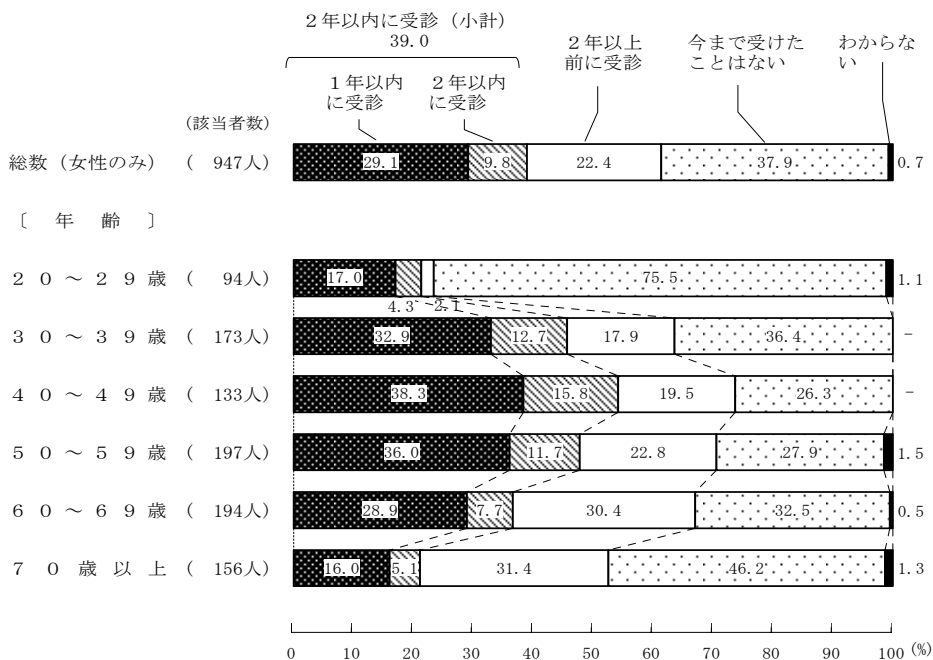
(4) がん検診の受診状況 (大腸がん検診)

- ・ 2年以内に受診 (小計) 32.4%
- ・ 2年以上前に受診 12.0%
- ・ 今まで受けたことがない 54.7%



(5) がん検診の受診状況 (子宮がん検診 (女性のみ))

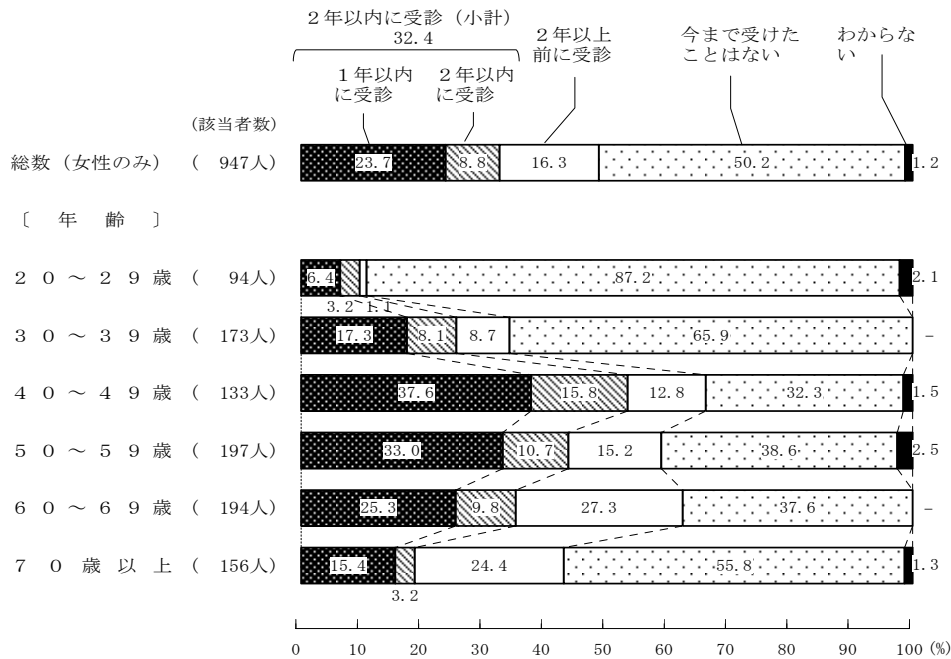
- ・ 2年以内に受診 (小計) 39.0%
- ・ 2年以上前に受診 22.4%
- ・ 今まで受けたことがない 37.9%





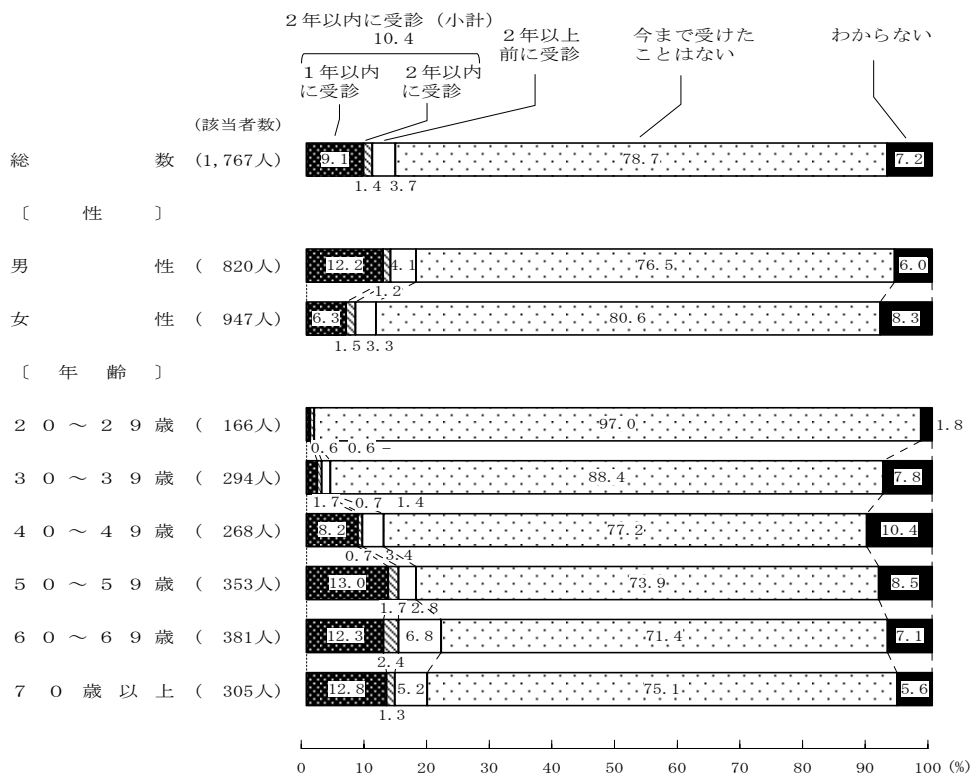
(6) がん検診の受診状況 (乳がん検診 (女性のみ))

- ・ 2年以内に受診 (小計) 32.4%
- ・ 2年以上前に受診 16.3%
- ・ 今まで受けたことがない 50.2%



(7) がん検診の受診状況 (その他のがん検診)

- ・ 2年以内に受診 (小計) 10.4%
- ・ 2年以上前に受診 3.7%
- ・ 今まで受けたことがない 78.7%



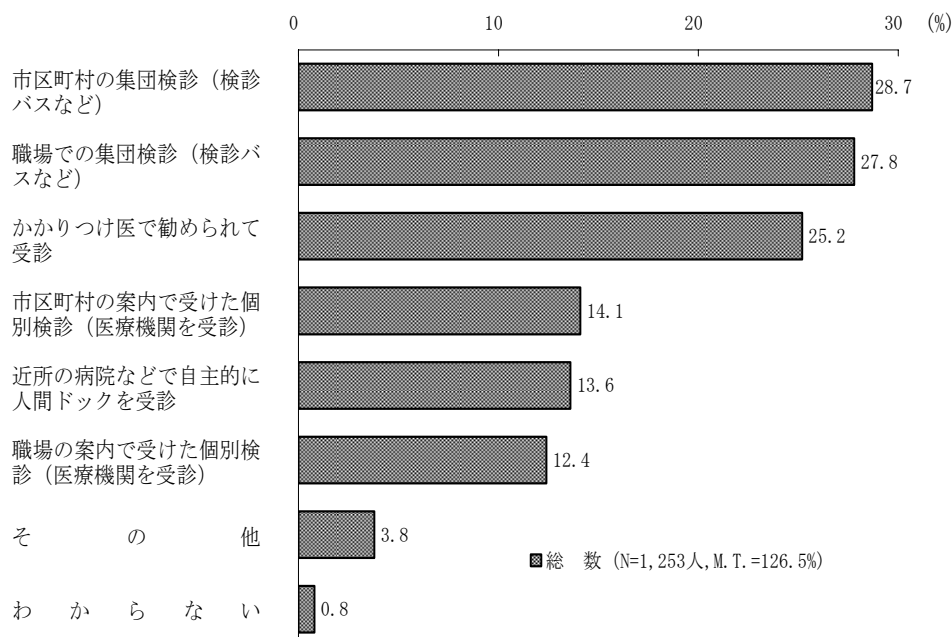
(各がん検診項目で、「1年以内に受診」、「1年以内に受診」及び「2年以上前に受診」に、1つでも答えた者(1,253人))

平成19年9月

ア がん検診の受診場所(複数回答、上位3位)

- ・市区町村の集団検診(検診バスなど) 28.7%
  - ・職場での集団検診(検診バスなど) 27.8%
  - ・かかりつけ医で勧められて受診 25.2%
- (M. T. =126.5)

(一度でも何らかのがん検診を受診された者に、複数回答)



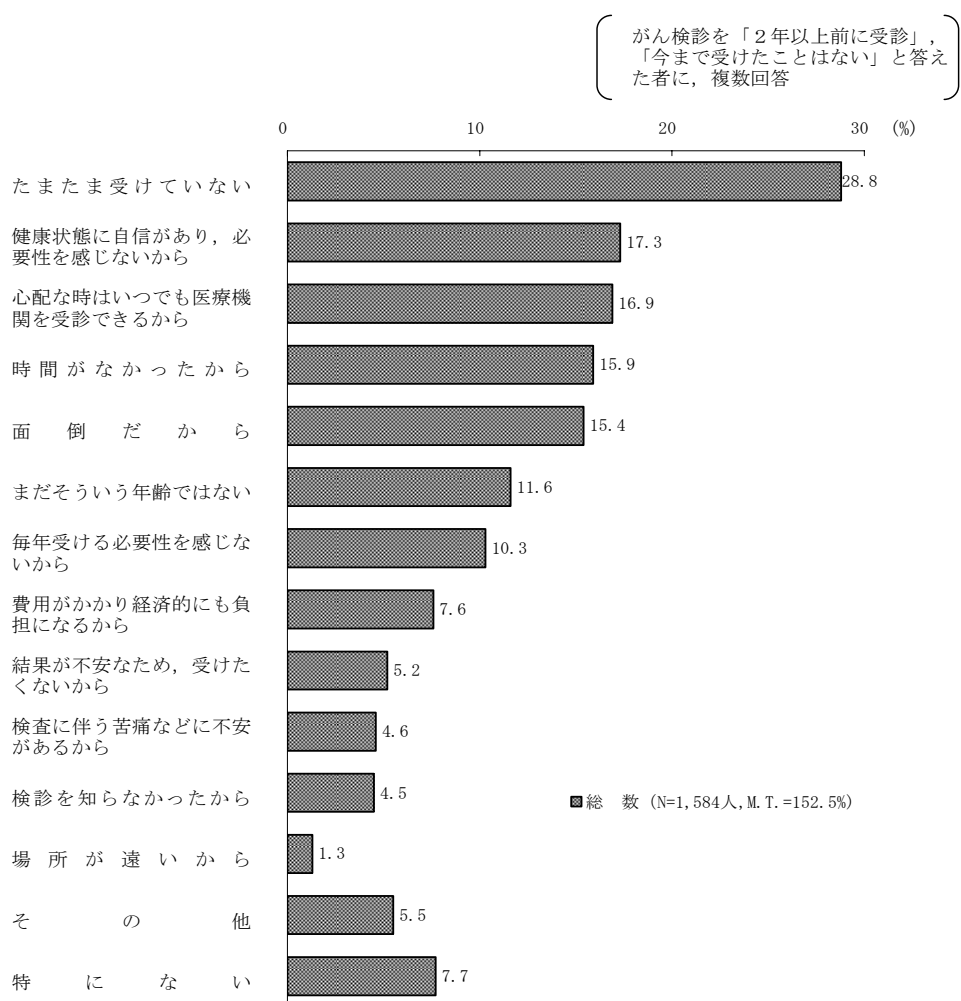
(各がん検診項目で、「2年以上前に受診」及び「今まで受けたことはない」で、  
1つでも答えた者(1,584人))

平成19年9月

イ 最近、未受信の理由（複数回答、上位5位）

- ・ たまたま受けていない 28.8%
- ・ 健康状態に自信があり、必要性を感じないから 17.3%
- ・ 心配な時はいつでも医療機関を受診できるから 16.9%
- ・ 時間がなかったから 15.9%
- ・ 面倒だから 15.4%

(M. T. =152.5)

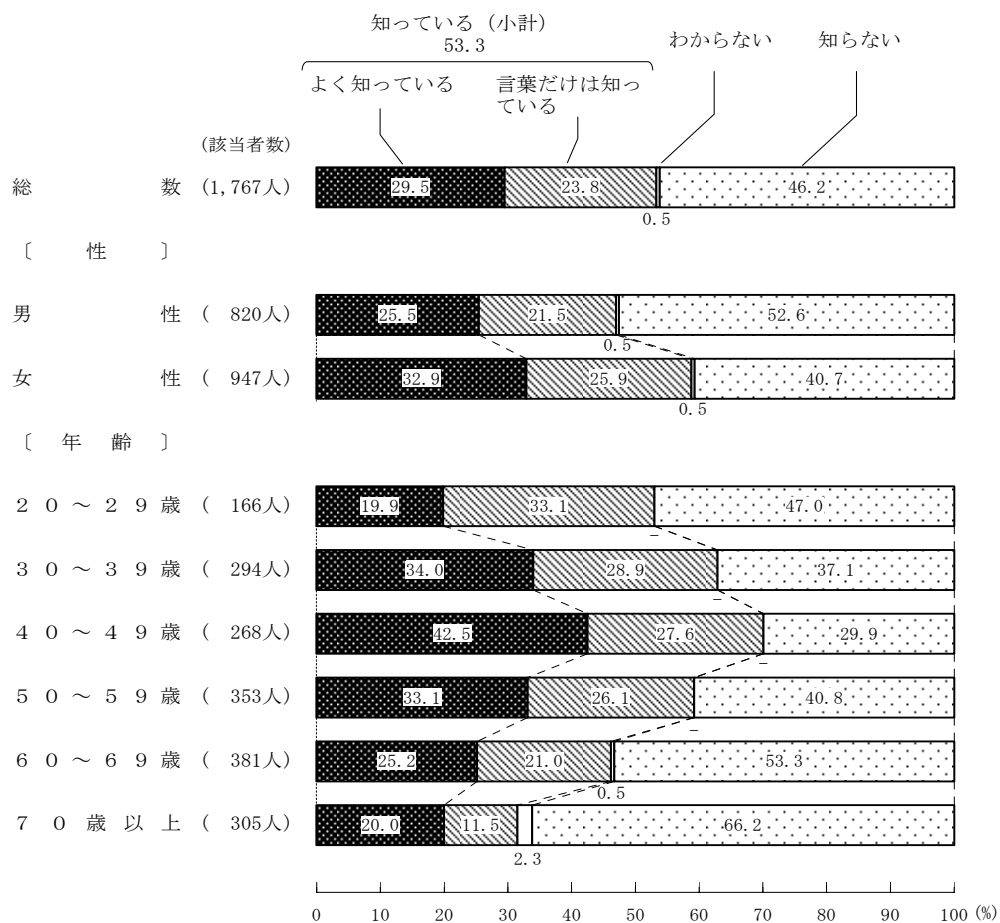


### 3 「がん」に関する情報について

平成19年9月

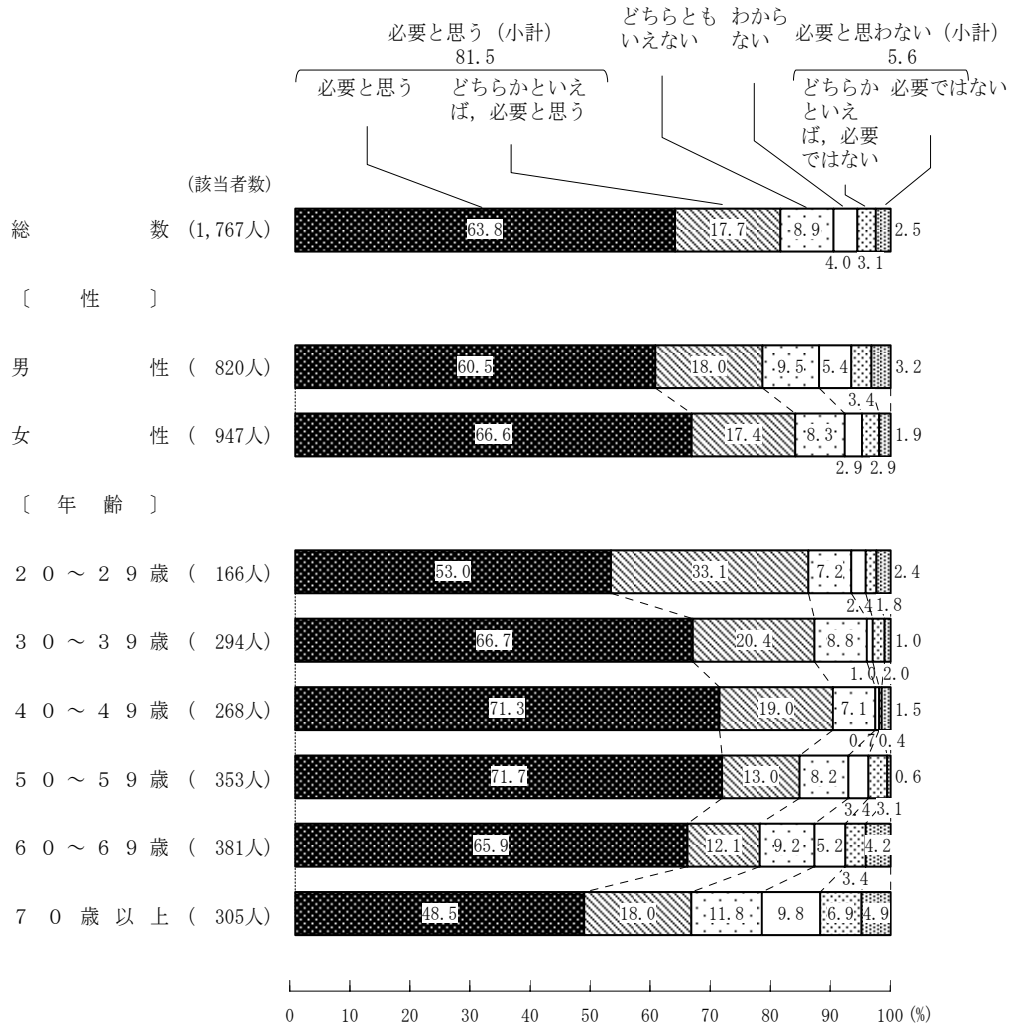
#### (1) セカンド・オピニオンの認知度

- ・知っている (小計) 53.3%
- ・知らない 46.2%



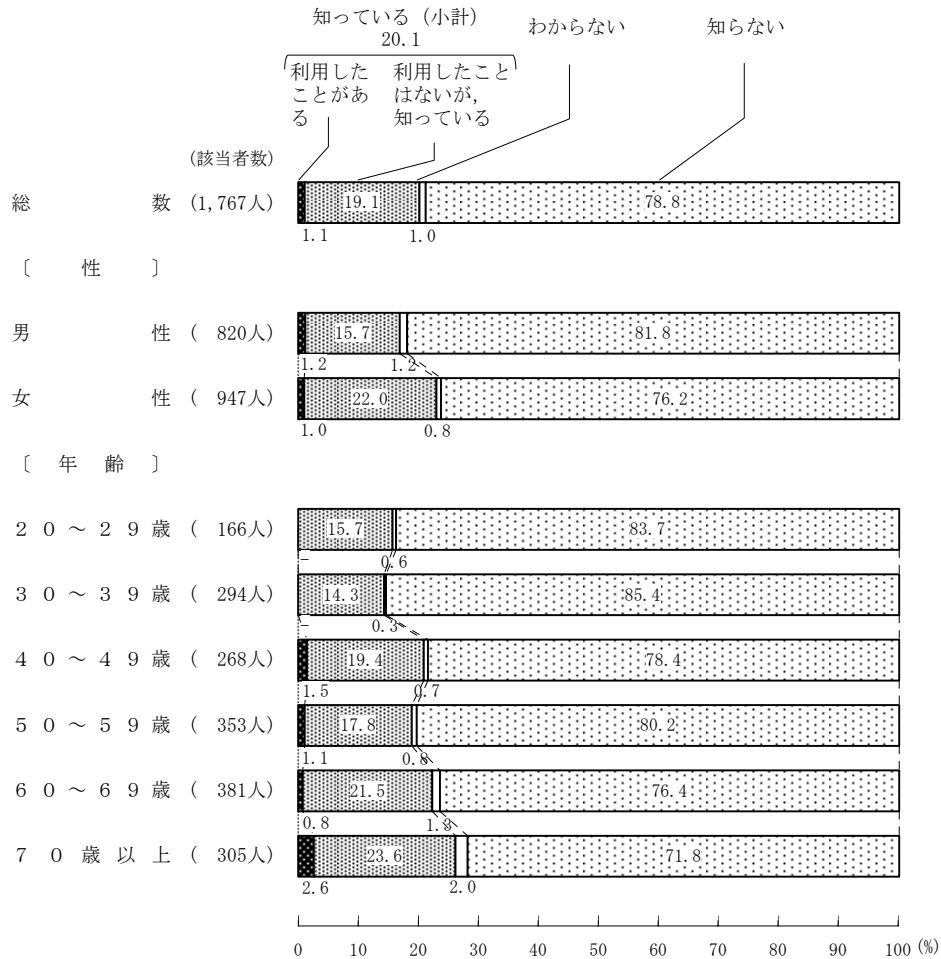
(2) セカンド・オピニオンに対する意向

- ・必要と思う (小計) 81.5%
- ・必要と思わない (小計) 5.6%



(3) 拠点病院・相談支援センターの認知・利用度

- ・知っている (小計) 20.1%
- ・知らない 78.8%



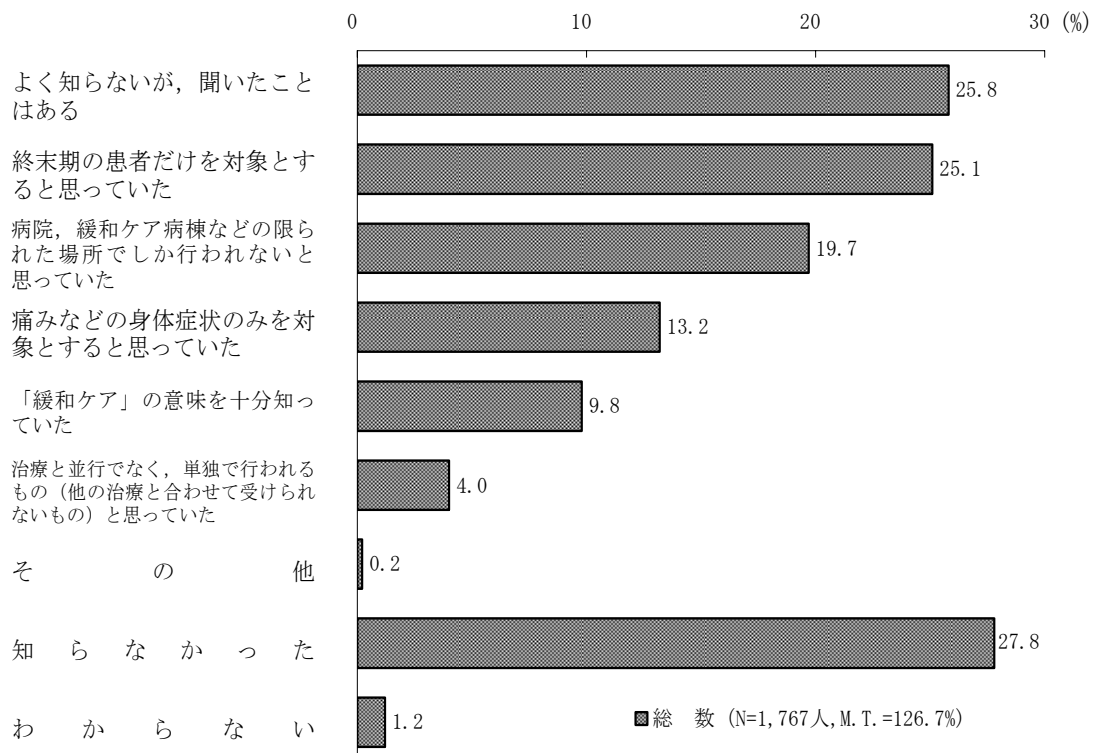
平成19年9月

(4) 緩和ケアについてのイメージ (複数回答, 上位4項目)

・よく知らないが、聞いたことはある	25.8%
・終末期の患者だけを対象とと思っていた	25.1%
・病院、緩和ケア病棟などの限られた場所でしか行われなと思っています	19.7%
・痛みなどの身体症状のみを対象とと思っていた	13.2%
・知らなかった	27.8%

(M. T. =126.7)

(複数回答)

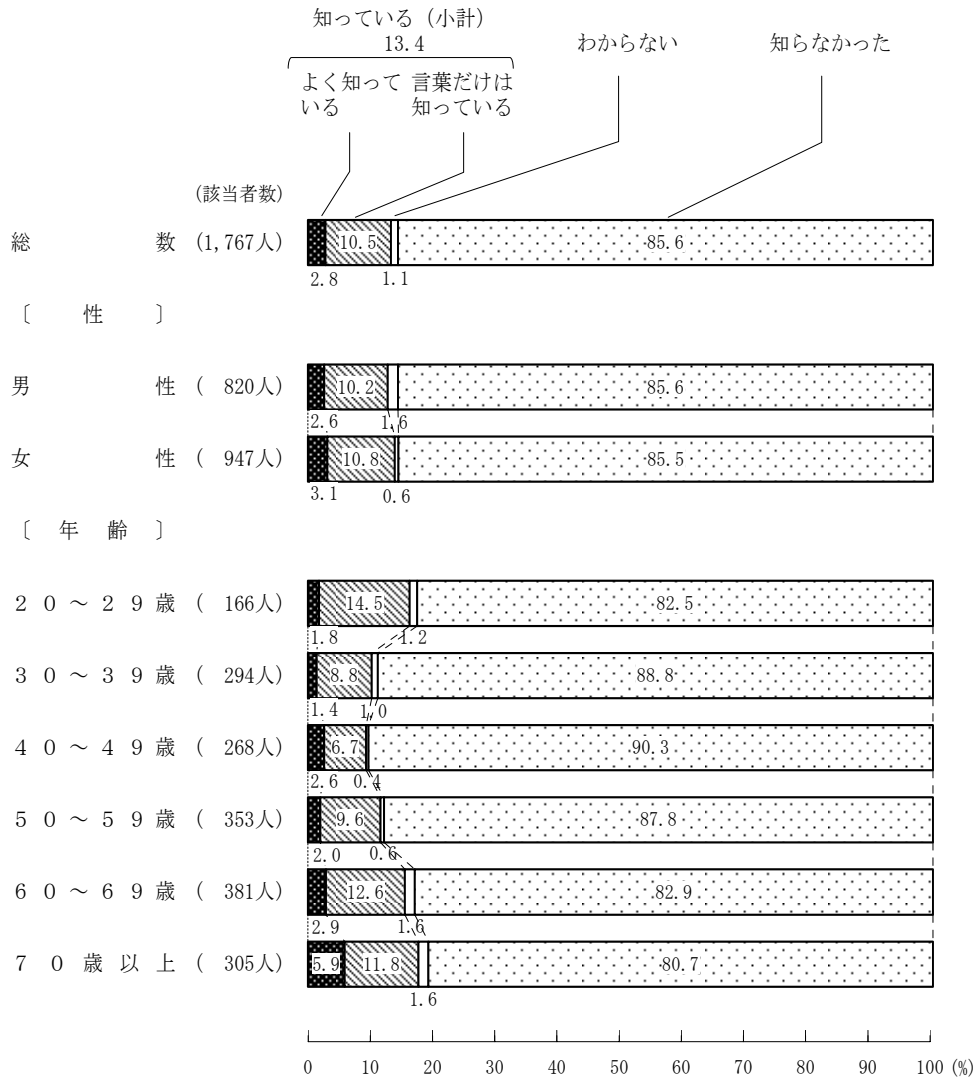


#### 4 がん登録について

平成19年9月

##### (1) がん登録の認知度

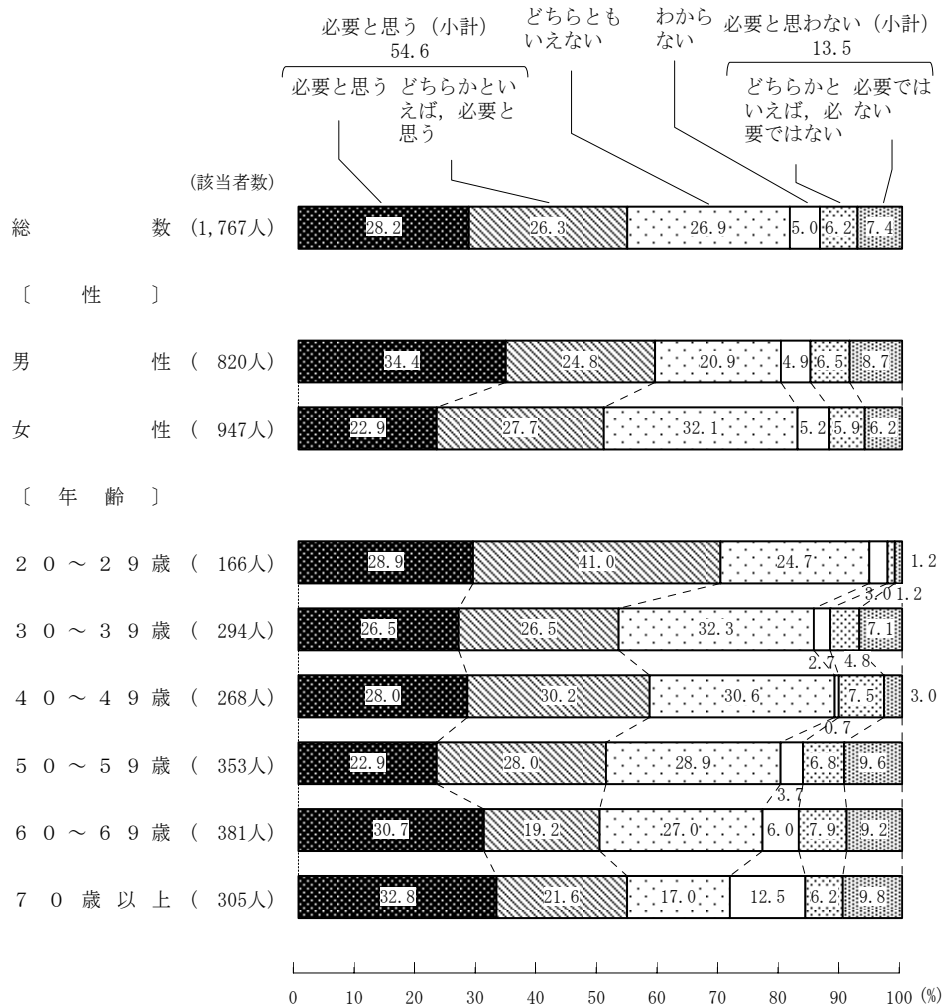
- ・知っている (小計) 13.4%
- ・知らなかった 85.6%





(2) がん登録の必要性

- ・必要と思う (小計) 54.6%
- ・どちらともいえない 26.9%
- ・必要と思わない (小計) 13.5%



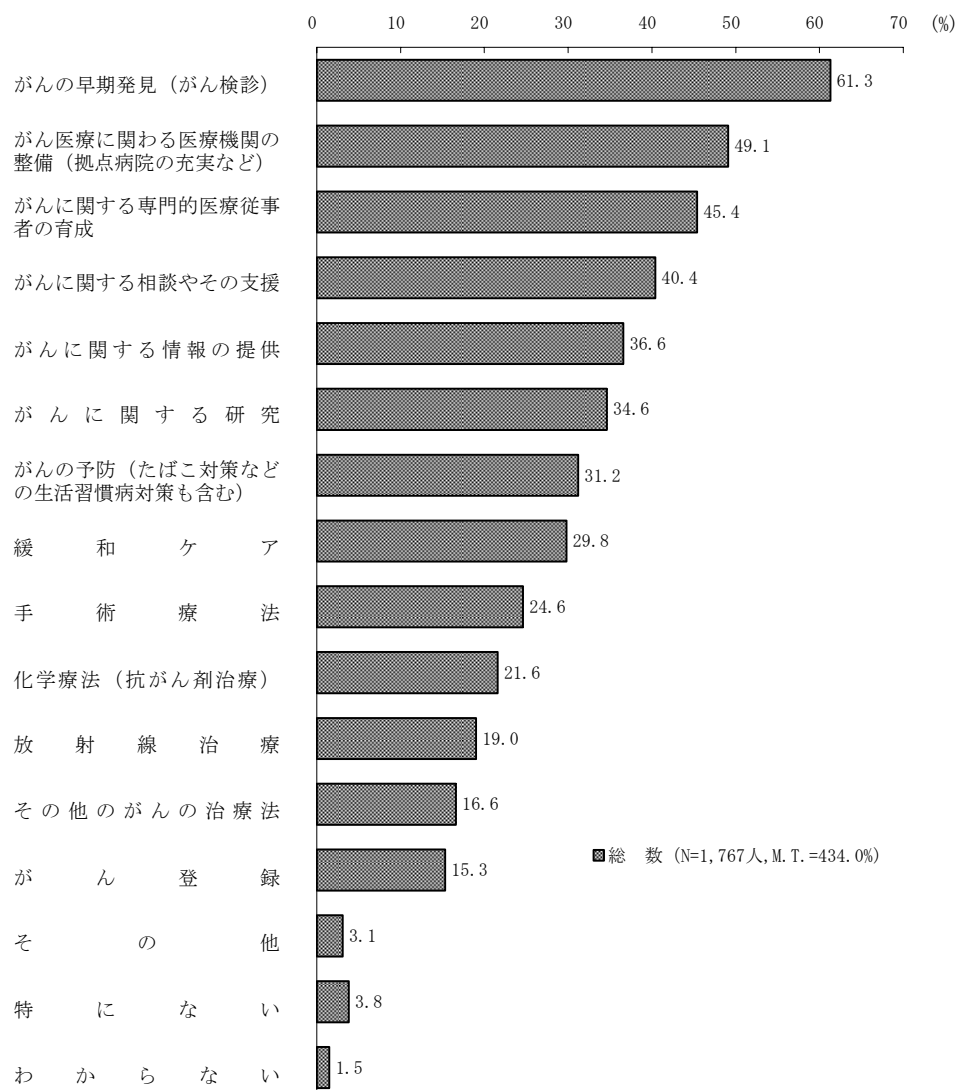
## 5 政府に対する要望について（複数回答，上位 3項目）

平成 19 年 9 月

- ・がんの早期発見（がん検診） 61.3%
- ・がん医療に関わる医療機関の整備（拠点病院の充実など） 49.1%
- ・がんに関する専門的医療従事者の育成 45.4%

(M. T. =434. 0)

(複数回答)



## がん対策に関する世論調査（附帯：時事問題）

調査時期：平成19年9月13日から平成19年9月23日  
調査対象：全国20歳以上の者3,000人  
回収結果：1,767人（58.9%）

平成19年9月

Q1 【回答票1】あなたは、「がん」についてどのような印象を持っていますか。この中から1つだけお答えください。

- (14.3) (ア) こわいと思わない
- (9.7) (イ) あまりこわいと思わない
- (10.5) (ウ) どちらともいえない
- (18.4) (エ) ややこわいと思う
- (46.7) (オ) こわいと思う
- (0.5) わからない

Q2 【回答票2】あなたは、「がん」を予防するために日頃からどんなことを実践していますか。この中からいくつでもあげてください。(M. A.)

- (41.4) (ア) たばこは吸わないようにする
- (29.3) (イ) お酒はほどほどにする
- (24.4) (ウ) 食べすぎをさける
- (26.5) (エ) 脂肪はひかえめにする
- (31.4) (オ) 塩辛いものは少なめにする
- (34.5) (カ) カビの生えたものに注意する
- (38.4) (キ) 焦げた部分は避ける
- (13.1) (ク) あまり熱いものは冷ましてからにする
- (38.8) (ケ) 偏食をせず栄養面でバランスのよい食事をする
- (24.1) (コ) 食事から適量のビタミンと多くの繊維質を含んだものをとる
- (16.2) (サ) 毎日、変化のある食生活を心がける
- (28.1) (シ) 適度にスポーツをする
- (18.1) (ス) 日光に当たりすぎないように心がける
- (27.4) (セ) 体を清潔にする
- (29.7) (ソ) 定期的ながん検診を受ける
- (1.6) その他 ( )
- (16.5) 特にない

(M. T. =439.5%)

Q 3 【回答票 3】あなたは、「がん」関連の原因、予防など一般的な情報について、どのようなところから情報を得ていますか。この中からいくつでもあげてください。(M. A.)

- (48.0) (ア) 新聞
- (20.1) (イ) 雑誌(専門誌含む)
- ( 8.5) (ウ) 書籍
- (25.6) (エ) (病院内などの)ポスター、パンフレット
- (70.5) (オ) テレビ・ラジオ番組
- (10.5) (カ) インターネット
- (31.6) (キ) 友人、知人
- ( 2.0) その他( )
- ( 4.8) 特に得ていない
- ( 0.1) わからない

(M. T. =221.7%)

---

Q 4 【回答票 4】国立がんセンターでは、「がん」の原因、予防だけでなく、病院や治療法の説明などについても、インターネットによる「がん情報サービス」を通じて提供していますが、あなたはこのことを知っていますか。この中から1つだけお答えください。

- ( 2.7) (ア) 活用したことがある
- (17.4) (イ) 活用したことはないが、知っている
- (78.9) (ウ) 知らない
- ( 1.0) わからない

---

Q 5 【回答票 5】がん検診は、がんの早期発見、早期治療につながる重要な検査だと思いますか。この中から1つだけお答えください。

- (81.9) (ア) そう思う
- (12.8) (イ) どちらかといえば、そう思う
- ( 2.7) (ウ) どちらともいえない
- ( 1.2) (エ) どちらかといえば、そう思わない
- ( 0.9) (オ) 全くそう思わない
- ( 0.5) わからない

Q6 【回答票6】あなたは、がん検診を受けたことがありますか。(1)から(6)のそれぞれのがん検診について、最近受けた時期を1つだけお答えください。

まず、(1)についてはどうでしょうか。(以下、対象者が女性であれば、(6)まで同様に質問し、男性であれば、(4)と(5)は質問しない。)

	(ア) 1年以内に受診	(イ) 2年以内に受診	(ウ) 2年以上前に受診	(エ) 今まで受けたことはない	(オ) わからない
(1) 胃がん検診(バリウムによるレントゲン撮影、内視鏡検査など含む)	(29.5)	(7.9)	(15.9)	(46.2)	(0.4)
(2) 肺がん検診(胸の単純X線撮影、喀痰検査など含む)	(34.7)	(4.5)	(8.0)	(52.0)	(0.8)
(3) 大腸がん検診(便潜血反応検査(検便)など)	(27.1)	(5.3)	(12.0)	(54.7)	(0.9)
(4) 子宮がん検診(女性のみ)	(29.1)	(9.8)	(22.4)	(37.9)	(0.7)
(5) 乳がん検診(女性のみ)	(23.7)	(8.8)	(16.3)	(50.2)	(1.2)
(6) その他のがん検診	(9.1)	(1.4)	(3.7)	(78.7)	(7.2)

(Q6の(1)～(6)の項目で1つでも「ア」～「ウ」に○があった者に質問する。)

SQ1 【回答票7】一度でも何らかのがんに関する検診を受診された方で、それは、主にどのような機会に受診しましたか。この中からいくつでもお答えください。(M. A.)

(N=1, 253)

(28.7) (ア) 市区町村の集団検診(検診バスなど)

(14.1) (イ) 市区町村の案内で受けた個別検診(医療機関を受診)

(27.8) (ウ) 職場での集団検診(検診バスなど)

(12.4) (エ) 職場の案内で受けた個別検診(医療機関を受診)

(25.2) (オ) かかりつけ医で勧められて受診

(13.6) (カ) 近所の病院などで自主的に人間ドックを受診

(3.8) その他( )

(0.8) わからない

(M. T=126.5%)

(Q6の(1)から(6)の項目で1つでも「ウ」、「エ」に○があった者に質問する。)

SQ2 【回答票8】2年以内に受診したがん検診を除いて、最近がん検診を受けない理由は、おもに何が理由ですか。この中からいくつでもあげてください。(M. A.)

(N=1,584)

- ( 4.5) (ア) 検診を知らなかったから
- (15.9) (イ) 時間がなかったから
- ( 1.3) (ウ) 場所が遠いから
- ( 7.6) (エ) 費用がかかり経済的にも負担になるから
- (10.3) (オ) 毎年受ける必要性を感じないから
- (17.3) (カ) 健康状態に自信があり、必要性を感じないから
- ( 4.6) (キ) 検査に伴う苦痛などに不安があるから
- (16.9) (ク) 心配な時はいつでも医療機関を受診できるから
- ( 5.2) (ケ) 結果が不安なため、受けたくないから
- (15.4) (コ) 面倒だから
- (28.8) (サ) たまたま受けていない
- (11.6) (シ) まだそういう年齢ではない
- ( 5.5) その他 ( )
- ( 7.7) 特になし

(M. T. =152.5%)

---

(全員に)

(資料1を提示して、対象者によく読んでもらってから質問する。)

**【資料1】「セカンド・オピニオン」について**

治療のための手術など重大な決断をする際に情報も知識もない患者や家族にとっては、治療法の決定ができなかったり、不安を覚える場合があります。こうした場合に、従来どおり担当医師より治療法などの説明を受ける他、判断材料として主治医以外の医師の意見を聞く方法を「セカンド・オピニオン」といいます。

Q7 【回答票9】あなたは、がん治療にあたって「セカンド・オピニオン」という方法があることを知っていましたか。この中から1つだけお答えください。

- (29.5) (ア) よく知っている
- (23.8) (イ) 言葉だけは知っている
- (46.2) (ウ) 知らない
- ( 0.5) わからない

---

Q8 【回答票10】あなたは、もしもがんと診断され治療を行う場合、「セカンド・オピニオン」が必要だと思いますか。この中から1つだけお答えください。

- (63.8) (ア) 必要と思う
- (17.7) (イ) どちらかといえば、必要と思う
- ( 8.9) (ウ) どちらともいえない
- ( 3.1) (エ) どちらかといえば、必要ではない
- ( 2.5) (オ) 必要ではない
- ( 4.0) わからない

(資料2を提示して、対象者によく読んでもらってから質問する。)

**【資料2】相談支援センターについて**

政府では、全国どこでも適切ながん医療が受けられる体制の整備に向けて、地域のがん診療の連携の拠点として「がん診療連携拠点病院」を指定し、設置しています。

その病院内に、地域のがん患者や家族に対し、がん医療に関する相談、個別の状況に応じた適切な医療機関の紹介やセカンド・オピニオンを受けられる医師の紹介等のサービスを提供できる窓口を設けており、これを「相談支援センター」といいます。

Q9 【回答票11】あなたは、このようながん診療連携拠点病院の相談支援センターについて知っていますか。この中から1つだけお答えください。

- (1.1) (ア) 利用したことがある
- (19.1) (イ) 利用したことはないが、知っている
- (78.8) (ウ) 知らない
- (1.0) わからない

(資料3を提示して、対象者によく読んでもらってから質問する。)

**【資料3】緩和ケアとは**

がんなどの疾患をかかえる患者とその家族に対して病院や自宅での治療に際し、終末期だけでなく治療の初期段階から並行して、身体症状の緩和や精神心理的な問題への援助など、療養生活の質の維持向上を図る行為を「緩和ケア」といいます。

Q10 【回答票12】「緩和ケア」について、この中からあてはまることをいくつでもあげてください。  
(M. A.)

- (9.8) (ア) (資料3のような)「緩和ケア」の意味を十分知っていた
- (13.2) (イ) 痛みなどの身体症状のみを対象とすと思っていた
- (25.1) (ウ) 終末期の患者だけを対象とすと思っていた
- (4.0) (エ) 治療と並行でなく、単独で行われるもの(他の治療と合わせて受けられないもの)とすと思っていた
- (19.7) (オ) 病院、緩和ケア病棟などの限られた場所でしか行われな思っていた
- (22.8) (カ) よく知らないが、聞いたことはある
- (0.2) その他 ( )
- (27.8) 知らなかった
- (1.2) わからない

(M. T. =123.7%)

(資料4を提示して、対象者によく読んでもらってから質問する。)

**【資料4】がん登録とは**

今後のがん治療に役立てるため、ひとりひとりのがん患者に関する診断データや、その後の経過、生存状況について収集することを「がん登録」といいます。

Q11 【回答票13】あなたは、がん登録について知っていましたか。この中から1つだけお答えください。

- (2.8) (ア) よく知っている (85.6) (ウ) 知らなかった  
(10.5) (イ) 言葉だけは知っている (1.1) わからない

Q12 【回答票14】アメリカ、デンマーク、スウェーデンなど一部の国では国全体でがん患者の登録が実施されていますが、現在、日本では一部の地域でのみで実施されており、国全体では実施されていません。

国全体でのがん登録の実施にあたっては、重複登録の防止や治療終了後の生存状況等について確認するために、氏名や住所等の情報が必要になります。

あなたは、個人情報保護が徹底されていることを前提とした上で、国全体でがん登録が実施される必要があると思いますか。この中から1つだけお答えください。

- (28.2) (ア) 必要と思う (6.2) (エ) どちらかといえば、必要ではない  
(26.3) (イ) どちらかといえば、必要と思う (7.4) (オ) 必要ではない  
(26.9) (ウ) どちらともいえない (5.0) わからない

Q13 【回答票15】あなたは、がん対策について、政府としてどういったことに力を入れてほしいと思いますか。この中からいくつでもお答えください。(M. A.)

- (31.2) (ア) がんの予防(たばこ対策などの生活習慣病対策も含む)  
(61.3) (イ) がんの早期発見(がん検診)  
(45.4) (ウ) がんに関する専門的医療従事者の育成  
(49.1) (エ) がん医療に関わる医療機関の整備(拠点病院の充実など)  
(36.6) (オ) がんに関する情報の提供  
(40.4) (カ) がんに関する相談やその支援  
(24.6) (キ) 手術療法  
(21.6) (ク) 化学療法(抗がん剤治療)  
(19.0) (ケ) 放射線療法  
(29.8) (コ) 緩和ケア  
(16.6) (サ) その他のがんの治療法  
(15.3) (シ) がん登録  
(34.6) (ス) がんに関する研究  
(3.1) その他( )  
(3.8) 特にない  
(1.5) わからない

(M. T. =434.0%)



最後に、この回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことについて伺います。

<フェイス・シート>

F 1 【性】

(46.4) 男 性 (53.6) 女 性

F 2 【年齢】あなたのお年は満でおいくつですか。

(実年齢を記入し、下の該当する項目に○をつける)

( 3.9) 20～24 歳 ( 7.2) 40～44 歳 (10.7) 60～64 歳  
( 5.5) 25～29 歳 ( 7.9) 45～49 歳 (10.9) 65～69 歳  
( 8.0) 30～34 歳 ( 8.0) 50～54 歳 (17.3) 70 歳以上  
( 8.6) 35～39 歳 (11.9) 55～59 歳

F 3 【職業】あなたのご職業は何ですか。

職業の内容を具体的に記入してから、下の該当する項目に○をつける。

自営業主(10.0)			家族従業者( 3.7)			雇 用 者(45.3)				無 職(41.0)		
( 2.2)	( 6.9)	( 0.8)	( 1.0)	( 2.7)	( 0.1)	( 3.0)	( 1.5)	(17.9)	(22.9)	(23.5)	( 1.4)	(16.1)
農	商	自	農	商	自	管	専	事	労	主	学	そ
林	工		林	工			門					の
漁	サ	由	漁	サ	由	理	技	務	務			他
業	ー		業	ー		職	術	職	職	婦	生	の
	ビ			ビ								無
	ス			ス								職
	業			業								
	業			業								

F 4 あなた自身を含め、家族、親戚や親しい同僚など身近な人で、「がん」にかかった人がいますか。

(74.3) はい  
(24.4) いいえ  
( 1.4) わからない